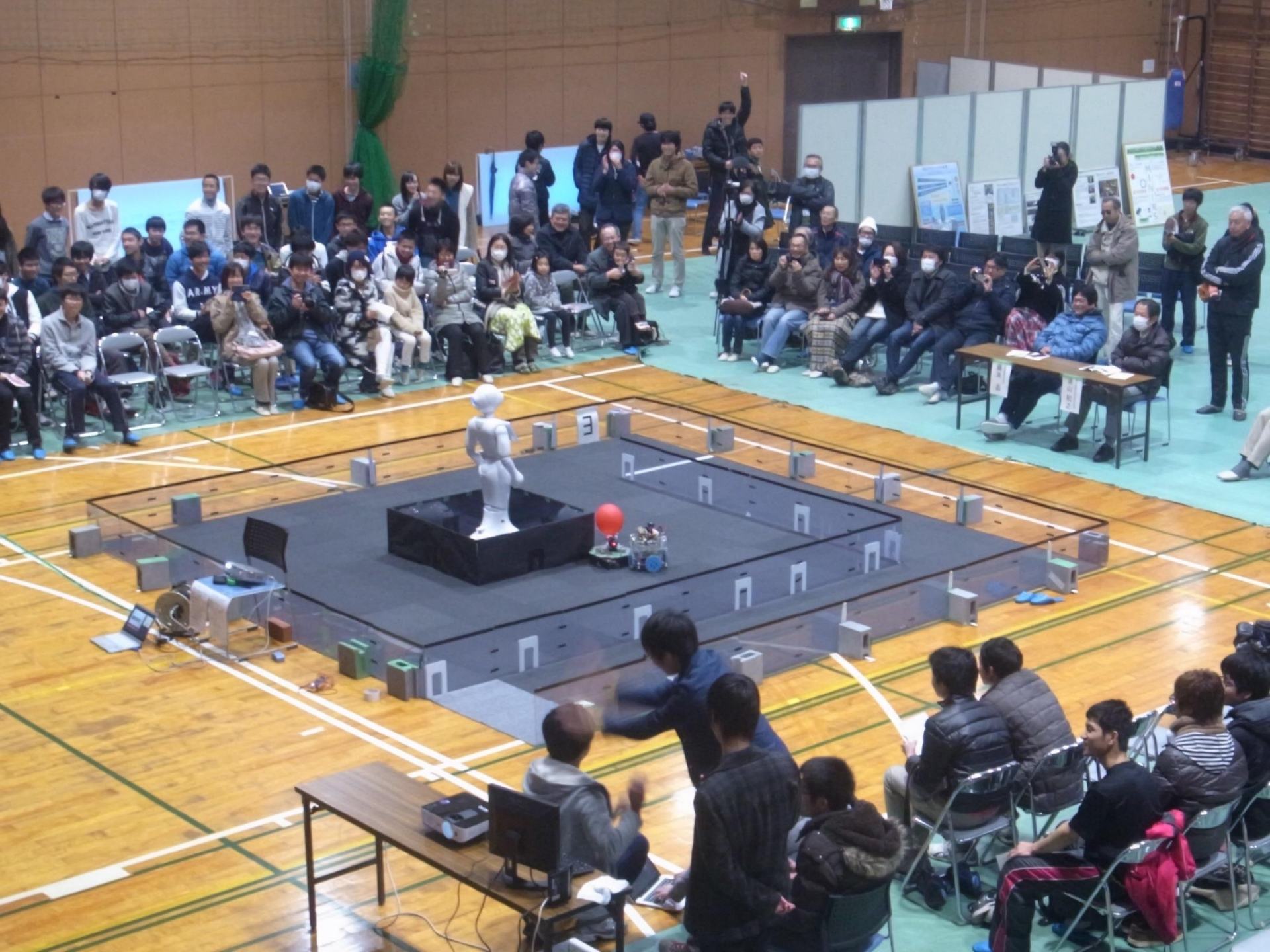


電子機械設計・製作II

～競技会結果と今後の予定～

青木悠祐、
牛丸真司、大林千尋、
小谷進、鈴木静男





プレ競技会結果

MIRS1504 6.38[s] **優勝**

MIRS1501
37.75[s]

39.5[s]

6.69[s] 数字”6”

左

右

左

右

MIRS1504

MIRS1503

MIRS1502

MIRS1501

MIRS1503
105[s]

MIRS1502

75[s] 数字”5”
タイムアップ後

4位

高専祭ポスターコンペティション

チーム	1日目	2日目	合計
MIRS1501	64	54	118
MIRS1502	82	66	148
MIRS1503	50	52	102
MIRS1504	57	63	120

- MIRS2013:512票
- MIRS2014:627票
- MIRS2015:488票

来場者数は減少、
でも、
よく頑張りました

もっと集客するための工夫は高専祭ポスターコンペティション報告書に記述

競技会結果

	前半戦			後半戦		
	現場 急行 タイム	数字 認識	怪盗 確保 タイム	現場 急行 タイム	数字 認識	怪盗 確保 タイム
MIRS 1501	10.41[s]	×	-	11.5[s]	○	-
MIRS 1502	15.0[s]	×	41.3[s]	116.39[s]	×	-
MIRS 1503	41.7[s]	×	119.3[s]	8.4[s]	×	-
MIRS 1504	8.1[s]	○	-	8.7[s]	○	-

総合成績

	プレ 競技会	ポスター コンペティ ション	競技会	総合 ポイント
MIRS 1501	2位	3位	4位 審査員特別賞	3.00
MIRS 1502	3位	1位	1位	1.67
MIRS 1503	4位	4位	2位	3.33
MIRS 1504	1位	2位	3位	2.00

競技会の総括

- プレ競技会 全チームゴールに着いた
- ポスターコンペ 全チーム100票を越えた
- 競技会 全チーム現場急行した

今年度の目標

- MIRSの完成度を高める
- MIRSAK競技会を成功させる
 - 技術を魅せる
 - 観客を魅せる

ほぼ達成！

細かな振り返り

- クラスみんなで競技会設営・運営
- 時間内の競技会進行
- プロジェクトリーダーのチーム内ポジション
- 標準プログラムがあったとはいえ、競技になった

- 怪盗機の実操作制限(D4が操作する?)
- 人前で話すことへの耐性
- ルールの徹底周知不足
- スケジュールリング不足

- やるときはやるんだぞ、という意志の表れ

今後のスケジュール

◆2/1(月),2/5(金),2/8(月)

◆ラボ片づけ

◆作業記録の入力

◆詳細設計書等のドキュメント改定

◆パート毎の開発報告書、開発完了報告書の作成(2/8に1度レビュー、最低でも事前確認)

◆2/19(金):開発報告書、開発完了報告書レビュー

◆2/25(月):MIRS開発の総括

パート毎の開発報告書

- **メカニクス開発報告書**
- **エレクトロニクス開発報告書**
- **ソフトウェア開発報告書**

- **内容**
 - **製作したものの一覧、製作物の写真**
 - **テスト結果、完成度の評価**
 - **詳細設計書(&試験報告書)へのリンク**
 - **ソースコードへのリンク(ソフト)**
 - **総括**

開発完了報告書

- 後期からのオリジナルMIRSの開発に関する分析、総括を行い、報告書にまとめる
- 構成
 - 競技会結果
 - 得点でなく、どのようなパフォーマンスを示すことができたか、何が原因で出来なかったか等を記述する
 - 開発スケジュール分析
 - 当初予定していた開発スケジュール表と実際の進捗表を比較し、開発が遅れた要因を分析する
 - 開発工数分析
 - 各人の作業コード別開発工数をまとめ、コード毎の総開発時間を算出し、開発の問題点などを分析する
 - 総括（全体のみ、パート毎は不要）
 - 感想（個人）

プロジェクトリーダー

- **競技会実施報告書**

- **競技結果**

- **競技会に向けて行ったことを全て記載する。**

- **準備、宣伝、競技会**

- **いつ、誰が、どのように…**

- **作成した資料一覧(全てをリンクする。)**

- **競技会アンケート結果**

- **全体の総括、個人の感想**